



令和6年度 鶴が台中学校グランドデザイン

【学校教育目標】

- ・心もからだも健やかな人になる。
- ・自ら学び、自ら考え、的確に表現できる人になる。
- ・豊かな人間性を持った人になる。

【目指す学校像】

- 温かな雰囲気の中、生徒・教職員が安全・安心に生き生きと生活できる学校
- 互いの違いを尊重し、認め合い、高め合う、人権を大切にすることができる学校
- 認め合う言葉を大切にし、「協働的に深めたい」という思いを育て、聴く力をのばす学校
- 学校運営協議会とともに、地域に支えられ、地域に貢献する、地域とともにある学校
- 全教職員が一体となって生徒を育てる学校

【目指す生徒像】

- 自ら積極的にあいさつができ、感謝の気持ちを表現できる生徒
- 互いの違いを尊重し、認め合い、高め合うことができる生徒
- 自他の生命や存在を尊重することができる、高い人権感覚を身につけている生徒
- 将来の自己実現を意識し、授業や様々な活動に主体的に取り組む生徒
- 自らの考えをもち、判断でき、他者の思いや考えを優しく聴くことができる生徒

【目指す教師像】

- 全ての生徒の「心の笑顔」と「成長」を目指し、一人一人に寄り添う教師
- 授業に対して常に向上心を持ち続ける教師
- 保護者や地域の期待に応えようとする教師
- 組織の力を信じ、チームを意識して、自らの能力を発揮し行動する教師
- 教育者としての責務を自覚し、成長し続けようとする教師

《学校スローガン》

全ての台中生の「心の笑顔」と「成長」のために

- ・あらゆる教育活動を通して、生徒を「認め、励まし、価値づける」ことを意識する。
（「言葉で育てる“心”と“場”と“力”～」） ※令和5年度からの継続テーマ
- ・教職員も生徒も、自分自身を大切にするとともに、認め合い、互いを尊重し協力し合うことができる集団（チーム台中）を目指す。